

第3回浜黒崎小学校・大広田小学校統合検討協議会

開催日：令和6年9月24日（火）

開催時間：19時00分～19時30分

開催場所：大広田地区センター

出席者：針山会長、清澤監事、池田委員

渡辺副会長、宝田委員、谷井委員、山本委員、仲田委員、佐藤委員

事務局：教育委員会事務局次長 高橋 洋

学校再編推進課長 山崎 悟

学校再編推進課長代理 高岡 太郎

学校再編推進課計画係主査 春田 圭介

学校再編推進課計画係主事 大関 光貴

《開会》

【司会】 第3回浜黒崎小学校・大広田小学校統合検討協議会を開催する。

（針山会長 挨拶）

《各団体における意見集約結果の報告について》

【針山会長】 第2回統合検討協議会において、取りまとめた統合に関する意見について、自治振興会とPTAに意見集約をお願いしていた。意見集約の結果は、各団体より事前に書面（資料7）で回答があり、いずれの団体からもこの内容に合意するとの回答をいただいている。

《浜黒崎小学校・大広田小学校の統合について》

【針山会長】 ただいま報告したとおり、浜黒崎小学校と大広田小学校の統合について、各団体での合意が得られた。そこで、当協議会として、浜黒崎小学校、大広田小学校の学校統合の可否及び合意事項について、お諮りする（資料8）。

令和8年4月1日に富山市立浜黒崎小学校は同市立大広田小学校へ統合する。統合する場所は、現在の大広田小学校とする。浜黒崎小学校区の児童の通学に要するスクールバスを運行するものとする。この3点を条件に両校が統合することについて、異議はあるか。

（「異議なし」の声あり）

【針山会長】 この合意内容については、合意書として取りまとめることとする。この合意書は、各校区の代表として、私と渡辺副会長が協議して作成し、改めて報告する。また、この合意内容をもって、市長と教育長への申入れを行うこととし、申入れについては本協議会を代表して、私と渡辺副会長、そして両校区のPTA会長で申入れをしたいと思うが、よろしいか。

（「異議なし」の声あり）

【針山会長】 それでは、両校区の自治振興会長とPTA会長にて、市長、教育長への申入れを行なうこととする。申入れ後は、次の段階として、統合に向けた具体的な調整を行う統合準備協議会に移ることとなる。統合準備協議会について、事務局より説明を求める。

《統合準備協議会・委員の推薦について》

【学校再編推進課長】 （統合準備協議会について説明）

【針山会長】 ただいま説明があったとおり、統合準備協議会では統合に向けた具体的な調整や協議に入る。そこで、本協議会の代表として協議に臨むメンバーを選出したい。事前に私と渡辺副会長とで案を考えてきたため、報告する。STEP3の統合準備協議会では、各学校間でのすり合わせが主な協議事項となることから、自治振興会、PTA等の代表者に加えて、各校の校長が入る案としている。意見や質問はあるか。

（「異議なし」の声あり）

《閉会》

【針山会長】 これで今回の協議会で議論すべき事項は以上である。本日、浜黒崎小学校と大広田小学校の統合についての方向性が決定し、この協議会の目的は達成された。ついては、当協議会は会計処理等のあと、解散することとする。今後は統合準備協議会において統合に向けた準備に移っていくことになるため、本協議会の会長として、最後に一言挨拶させていただく。

(針山会長 挨拶)

続いて、浜黒崎地区を代表して渡辺副会長より、一言御挨拶いただく。

(渡辺副会長挨拶)

【司会】 会長の言葉にもあったとおり、当協議会は、会計監査実施後に解散するという事で、事務処理を進めさせていただく。会計監査結果及び当協議会の解散については、後日、書面表決にて行う。最後に閉会にあたり、教育委員会事務局次長の高橋より挨拶させていただく。

(教育委員会事務局高橋次長 挨拶)

【針山会長】 それでは、以上で、第3回浜黒崎小学校・大広田小学校統合検討協議会を終了する。

—— 了 ——